

商品名 : 白紋羽病温水点滴処理機「EB-1000」

白紋羽病温水点滴処理機EB-1000は、50℃の温水を地表へ点滴処理し、地温を 35～45℃に維持することで、ナシ・リンゴ等の樹体へ悪影響を与えずに白紋羽病菌を殺菌することが可能となります。



病気及び製品について :

白紋羽病は、糸状菌(かび)が原因菌となって、ナシやリンゴ・ブドウなどの果樹の根を腐らせ、枯死させる恐ろしい病気です。

白紋羽病の防除には、『化学合成農薬』の使用が有効ですが、十分な対策とは言えません。

特に化学合成農薬を使用した場合には、大量の薬液を土壤に灌注するため、環境への影響が心配されること、また根部を掘り下げて薬液を灌注するため、大きな労力が必要となります。

そこで、環境に与える影響が小さい温水(お湯)を用いて、ナシとリンゴで白紋羽病にかかっている樹を治療するための温水点滴処理機を開発しました。

製品構成 :

標準セット EB-1000	温水処理機本体(1台)・二輪運搬車(1台)・点滴チューブ(1セット)
別売品	監視装置・分岐配管セット

価格 : 最寄りの農協または、日園連資材課へお問い合わせください。

※本処理機は、普及を進めている国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構と、製造元であるエムケー精工(株)と情報を共有しながら販売を行っております。

お問い合わせ先 : 日園連 資材課
電話 03-5492-5422
sizai@nichienren.or.jp